

【技術分類】 2-1-1 パチンコルール／遊技手順／遊技フロー

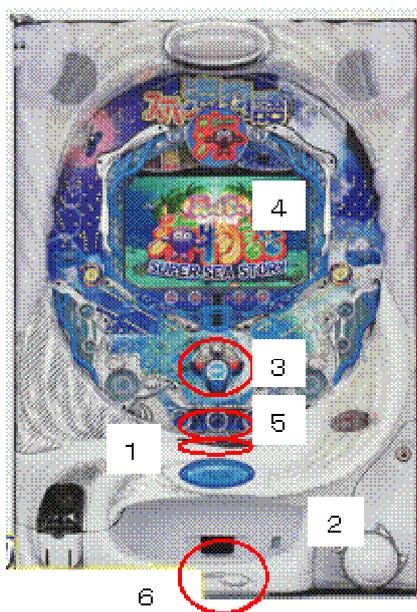
【技術名称】 2-1-1-1 遊技フロー

【技術内容】

パチンコを遊技する際には、遊技機のタイプによっても異なるが、主に玉貸し（玉貸しボタン等を押す）を起点にし、打ち出し（ハンドルを操作して盤面に玉を打ち出す）、特賞（大当たり）抽選（始動口への入賞、特定領域への入球）及び抽選結果の表示、特賞抽選に当選した場合には大入賞口（アタッカー）が開放、入賞口に入球した際には玉の払い出しが発生するといった一連の遊技フローを繰り返す。

権利モノタイプや一部の電役タイプなどでは、特賞発生時には、大入賞口に玉を入球させるために、盤面右側へ玉を打ち出す、いわゆる「右打ち（ゴム打ちとも言う）」が必要な機種も存在する。

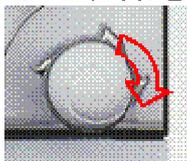
【図 1】 デジパチタイプの遊技手順



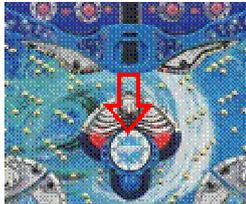
1：玉貸しボタンを押して、上皿に玉を出す



2：ハンドルを右に回して、玉を盤面に打ち出す



3：玉が始動入賞口に入ると、センサーが感知しデジタルが変動

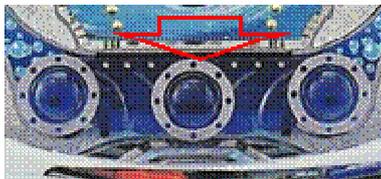


（特賞の抽選はセンサーが感知した時点に行なわれる）

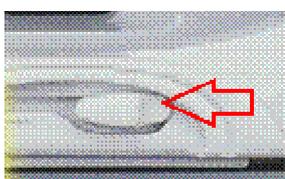
4：図柄が揃うと大当たりとなる（抽選結果の表示）



5：アタッカーが開放し、玉をアタッカーに入れて出玉を獲得する



6：下皿に貯まった玉を玉抜きレバーを操作して、玉箱に移す



出典：株式会社三洋物産、CRスーパー海物語^{※1}MF Aカタログ、2006年
を元に改変

【出典機種】

CRスーパー海物語^{※1}MF A：株式会社三洋物産

【図2】特賞時の「右打ち」が必要な例

通常時は盤面左半分側に打ち出す

大当たり時は右側に打ち出す



通常時は始動口へ入球させるために盤面左側に打ち出すが、特賞発生時には大入賞口に入球させるために、盤面右側に玉を打ち出して、特賞を消化する。

大入賞口

始動口

出典：刊行物名：「パチンコ必勝ガイド爆裂年鑑 '96」、発行年月日：1996年2月9日、編集人：成澤浩一、発行人：末井昭、発行所：株式会社白夜書房発行、出典箇所：228頁
を元に改変

【出典機種】

CRギンギラパラダイス^{※2}：株式会社三洋物産

※1「スーパー海物語」：株式会社三洋物産の登録商標

※2「ギンギラパラダイス」：株式会社三洋物産の登録商標